

森林環境譲与税に関する決算状況

事業区分	事業名	事業総額（千円）		事業内容	実績	税導入の効果
		(A)+(B)	(A)うち令和元年度の森林環境譲与税（千円）			
意向調査	森林経営管理事業	148	148	0	森林経営管理法に基づき1つの林班をモデル地区として選定し、森林所有者への意向調査を実施。 【調査面積】 126.991ha 【対象者】 119名 【回答者】 67名	【ワンフリーズ】 税活用により、 ・意向調査を実施し、対象者119人中、67人からの回答を得ることができ、これからの森林経営管理制度への取組の目安とすることができた。 ・整備が行き届いていなかった林道を整備したことにより、今後の意向調査や山林の調査へつながり、より多くの森林整備に着手できるようになった。
林道・林専道の整備等	林道維持管理事業	6,785	6,785	0	今後意向調査の対象となる林道（3路線）の維持管理及び路面整備を実施。 【整備延長】 駒木沢線 3,989m（総延長3,989m） 姫ヶ沢線 10m（総延長1,960m） 沢田線 1,310m（総延長3,196m）	【詳細】 我が町は、総面積の77.5%を森林が占める自然に恵まれた地域であり、令和元年度は山林へつながる林道整備を中心に事業に取り組んできたところである。 結果、未整備だった林道（総延長5,309m）を整備することができ、これまで整備のされてこなかった山林へのアクセスが可能となった。2年度は昨年度実施した路線（沢田線）を継続して補修することとしている。
その他（人材育成等）	森林経営管理事業	148	148	0	令和元年6月24日～28日開催の、市町村林務担当者地域林政アドバイザー研修に参加。 令和元年7月23日開催の、令和元年度第1回全国連携講演会「森林環境税から考える自治体間連携」に参加。 【参加者数】 地域林政アドバイザー研修 1名 全国連携講演会 2名	モデル地区として実施した意向調査においては、回答率56%と半数以上の回答を得ており、約66%の方が町への委託を検討したいとしていたことから、今後、集積計画の策定へつなげ森林整備に着手することとし、毎年度継続して意向調査を実施する。 また、普及啓発事業として実施している木育セットの贈呈については好評をいただいております、次年度も事業を継続することとしています。
その他（木材・普及啓発関係）	大鱧の元気！もりもり子育て応援事業	722	696	26	町内で出生が確認された家庭へ対し、町内加工場で製作された木育セット（お椀と箸、スプーンのセット）を贈呈し、木育の推進を図った。 【贈呈数】 出生確認家庭 33名	
計		7,803	7,777	26		